



## 未来のあなたを守るために 今、知ってほしい“乳がん”のこと

市は、11月1日(土)午後2時から関西外国語大学御殿山キャンパスの谷本ホールで日本生命保険相互会社、関西医科大学、関西外国語大学と連携協力して、乳がんセミナーを開催する。がんの予防及び早期発見等、乳がんに関する正しい知識の普及啓発を図り、市民等の健康づくりの推進を目的としている。第1部ではSKE48の元メンバーで乳がんによる闘病を経験した矢方美紀さんがセルフチェックの大切さや、前向きになれたきっかけなど自身の体験を語る。第2部では関西医科大学乳腺外科学講座主任教授の高田正泰さんによる乳がんの予防や治療の最前線についての講演、第3部では申込時に受け付けた質問や、会場での質問に第1部と第2部の登壇者が答える質疑応答で、盛りだくさんの構成となっている。乳がんは女性の9人に1人が罹患すると言われていたが、枚方市の乳がん検診の受診率(令和6年度)は12.4%と低く、府下の平均受診率(14%)を下回っていることから、市担当者は、「本セミナーが、乳がん検診の受診や日ごろから自分の乳房を意識する生活習慣を身につけるなどのきっかけとなれば。」と話す。

### ★開催日時

11月1日(土) 午後2時～午後4時(受付午後1時30分～)、参加無料・先着600人。  
関西外国語大学 御殿山キャンパス 谷本ホールで開催する。

### ★第1部「やるしかない!～乳がんになっても前を向いて～」

タレントの矢方美紀さんが自身の体験を語る。

矢方さんは、7年半所属したSKE48ではチームSのリーダーを務めた。25歳で乳がんが見つかり、手術、抗がん剤、放射線療法、ホルモン療法を行った。がんになっても夢をあきらめず前向きに生きている姿を日々発信するとともに、テレビ・ラジオ出演、講演会などの活動に加え、子どもの頃からの夢であった声優としての活動に力を入れ活動中。



### ★第2部「乳がんの予防・検診・治療の最前線」

関西医科大学 乳腺外科学講座 主任教授 高田正泰さんの講演。

高田さんは、2000年に北海道大学医学部を卒業後、東京都立駒込病院での勤務を経て、2007年に京都大学乳腺外科学講座に入局。乳がん手術の豊富な経験を有し、乳腺疾患の診療・教育・研究に尽力している。2024年4月からは関西医科大学で、患者にやさしく寄り添い、安心・安全な医療を提供するとともに、地域の乳がんの予防、正しい知識の普及等に貢献している。



### ★第3部 質疑応答

★申込は市ホームページ内(右記コード)の専用フォームから可能。



<お問い合わせ>

枚方市健康福祉部 健康づくり課 ☎072-841-1458 FAX072-841-3039